

Sakuragaoka

だより

セミの鳴き声がだんだんと大きくなり、中庭のヒマワリもかなり背丈が伸びました。夏本番まであと一息といったところです。

一学期もいよいよ終わりを迎え、長い夏休みに入ります。夏休みにしかできないことにたくさん挑戦してほしいです。また、室内外の温度差が大きく、体調を崩しやすい時期でもあります。熱中症や事故にも気をつけて、元気に二学期を迎えてほしいです。

一学期の間、ご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。



☆ 図書委員会読み聞かせ

7月6日(木)は図書給食でした。「ぐりとぐら」、「たべものうた」の絵本にちなんで、オムレツ、ミネストローネ、カップケーキが出ました。

図書給食に合わせて、図書委員会が「ぐりとぐら」の読み聞かせをしてくれました。低学年を中心に、興味を持って話に聞き入っていました。



☆ 5年命の学習

今年も助産師の方に来ていただいて、5年生が命の学習をしました。お腹の中で赤ちゃんが育っていく過程を詳しく話していただき、赤ちゃんは生まれた後生きていくために、胎内でいろいろなことを練習していることを学びました。

そのほか、思春期の体や心、プライベートゾーンについてなど、成長過程で不安にならないように、大切な話を聞かせてもらいました。



☆ グループドッジパス

体育委員会によるチャレンジ運動として、奈良県教育委員会が紹介している「グループドッジパス」に取り組みました。学年ごとにグループエントリーを行い、記録会を行いました。子どもたちは素早くパスを送ったり、転がったボールを追いかけたりしながら高記録を目指して頑張りました。体力向上の取り組みの一環として、2学期以降もチャレンジ運動に取り組んでいきます。



☆ 着衣泳

「服を着ている状態で水に落ちるとどうなるのか」を体験してもらうため、着衣泳を行いました。水の中に入るなり、服の重たさや動きにくさを感じていました。実際に泳いでみても、うまく泳げないことに驚いていました。

その後、ペットボトルやボール、バケツなどを使って体を浮かせる練習をしました。後を絶たない水難事故、万が一の時には今回の体験を役立てて、命を守る行動をとってほしいです。

